

みなと区民まつり

(公社)東京都ペストコントロール協会 副会長 元木 貢

平成26年10月11日・12日に、「第33回みなと区民まつり」が開催された。この祭りは、港区芝公園、増上寺、東京プリンスホテル一帯で行われるもので、今回は、爽やかな秋晴れのもと、2日間合計234,650人が訪れ賑やかに開催された。子どもの広場部会30団体、文化祭部会22団体、福祉部会26団体、当協会が参加した企業・官公庁出展42団体、世界のお酒とグルメの散歩道15団体、国際友好広場12大使館、バザール部会11団体、みんなの広場部会68団体、ふるさと物産展は全国から16団体、植木市7団体と、多数の出店で賑わった。パレードは2日目の正午に浜松町駅を起点に、警視庁騎馬隊、吹奏楽団、おどり、サンバ、ゆるきゃらなど、25団体およそ2000人により練り広げられた。会場内の4つのステージには、2日に

わたって終日、歌声や踊りが披露された。

当協会のブースは主催者の計らいで、芝増上寺大殿前のステージ横、隣はみなと保健所の食品衛生コーナーで多くの人で賑わった。パネル写真（撮影者：宮崎学氏）、トコジラミ、オオスズメバチ、蚊等の標本、防護服、ドブネズミ・クマネズミの剥製などを展示した。昆虫標本やネズミ剥製、ハエやムカデ、ハチなどの風船、生きたマダガスカルゴキブリに子供たちは大はしゃぎで、人だかりが絶えることがなかった。協会のミニパンフレットや害虫相談マグネット、ボディスポンジ、タオルも人気で、大いにペストコントロールをPRすることができた。

お手伝いいただいた港区会員の9名の方々に感謝いたします。

